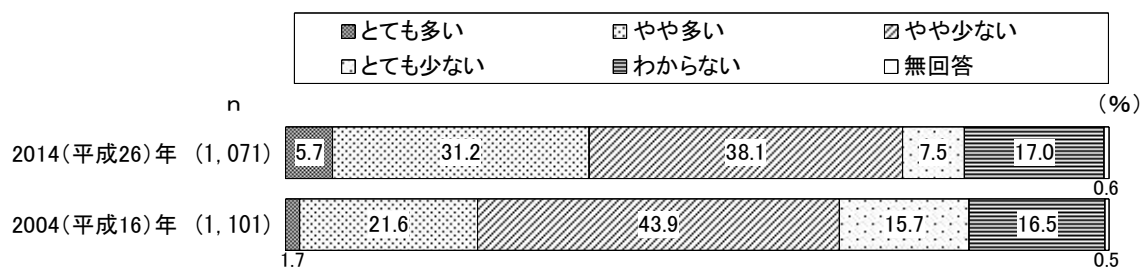


11 みどりについて

(1) 品川区の緑について

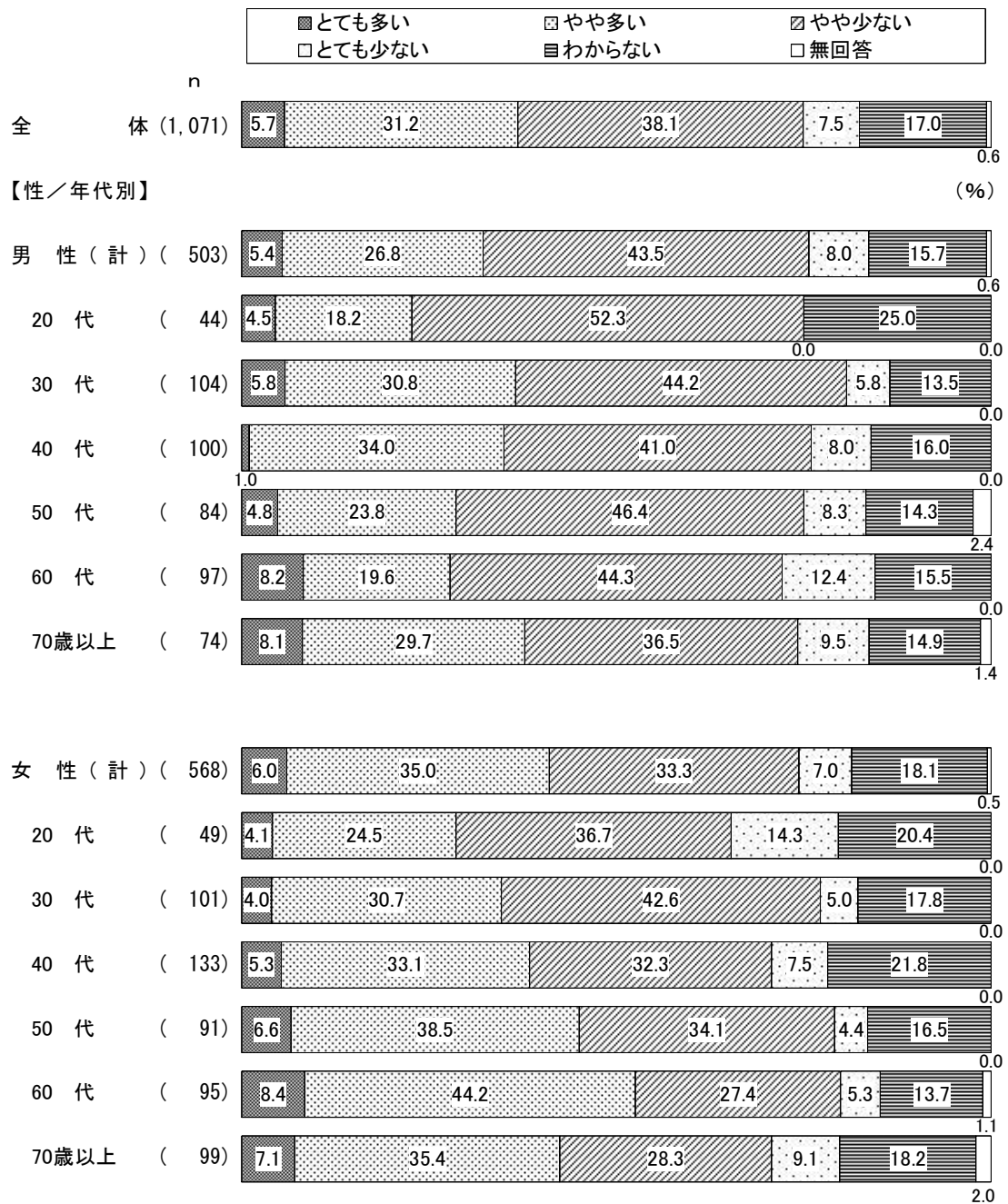
問 21 (すべての方に) あなたは、品川区の緑は多いと思いますか。(○は1つ)

【品川区の緑について (全体)】



全体で見ると、「とても多い」(5.7%)と「やや多い」(31.2%)を合わせた『多い』(36.9%)は4割近くとなっている。一方、「やや少ない」(38.1%)と「とても少ない」(7.5%)を合わせた『少ない』(45.6%)は4割半ばとなっている。また、『多い』は2004(平成16)年より13.6ポイント増加している。

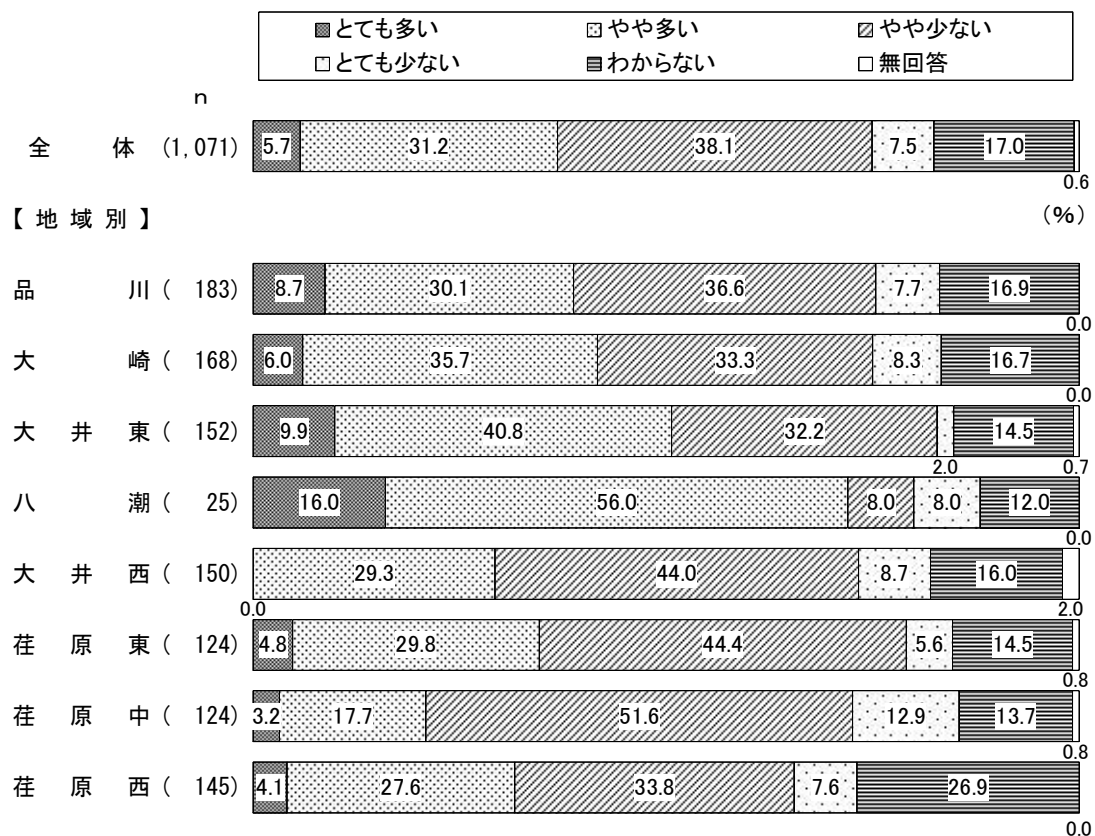
【品川区の緑について（性／年代別）】



性別にみると、『少ない』は男性が女性より 11.2 ポイント高くなっている。

性／年代別にみると、『多い』は女性 60 代で 5 割を超えて高くなっている。一方、『少ない』は男性 60 代で 6 割近くと高くなっている。

【品川区の緑について（地域別）】

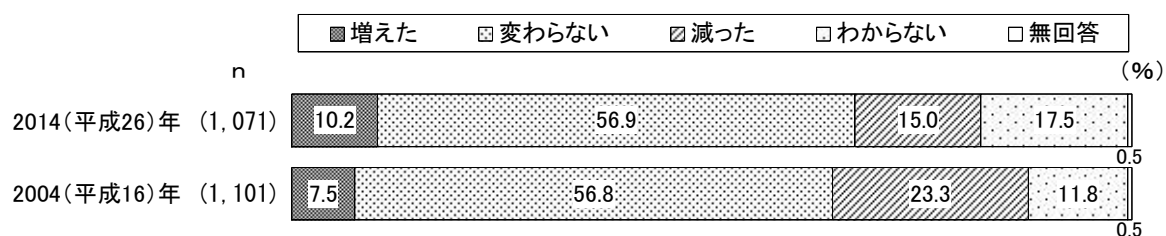


地域別にみると、『多い』は八潮で7割を超えて高くなっている。一方、『少ない』は荏原中で6割半ばと高くなっている。

（２）住居周辺の緑の変化

問 22 （すべての方に）あなたは、お住まいの周辺に緑が増えたと感じますか。（○は１つ）

【住居周辺の緑の変化（全体）】



全体でみると、「増えた」（10.2％）が１割、「変わらない」（56.9％）は６割近く、「減った」（15.0％）は１割半ばとなっている。また、「減った」は2004（平成16）年より8.3ポイント減少している。

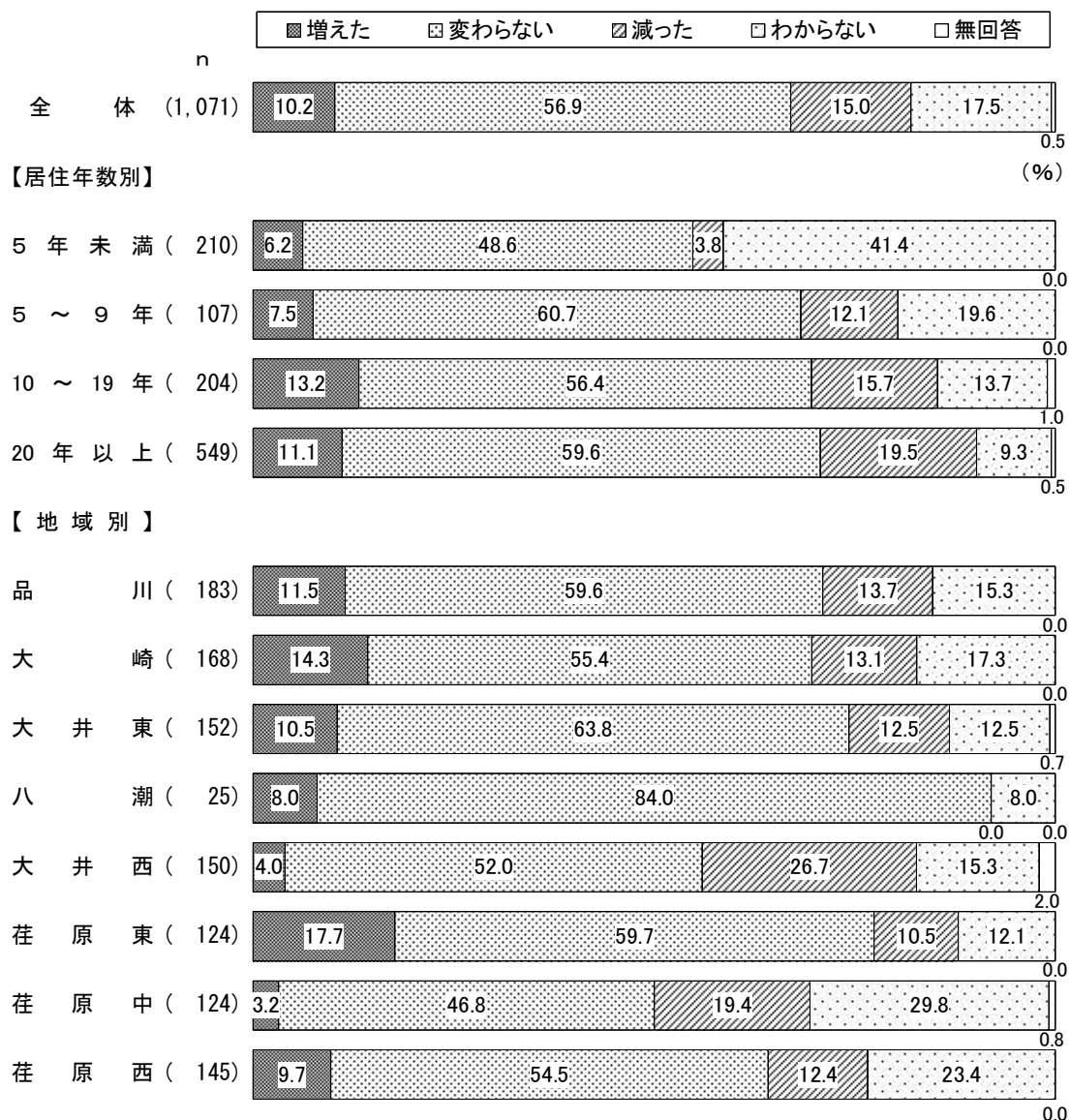
【住居周辺の緑の変化（性／年代別）】



性別にみると、「変わらない」は男性が女性より 6.7 ポイント高くなっている。

性／年代別にみると、「減った」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、男性 60 代で 2 割近く、女性 60 代と 70 代で 2 割台と高くなっている。

【住居周辺の緑の変化（居住年数別、地域別）】



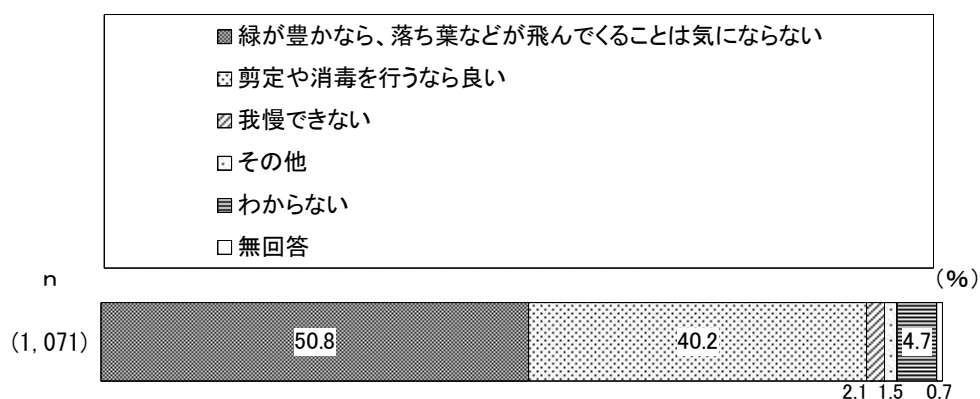
居住年数別にみると、「減った」は居住年数が長くなるほど割合が高くなる傾向にあり、20年以上で2割と高くなっている。

地域別にみると、「増えた」は荏原東で2割近くと高くなっている。一方、「減った」は大井西で3割近くと高くなっている。

(3) 緑の弊害について

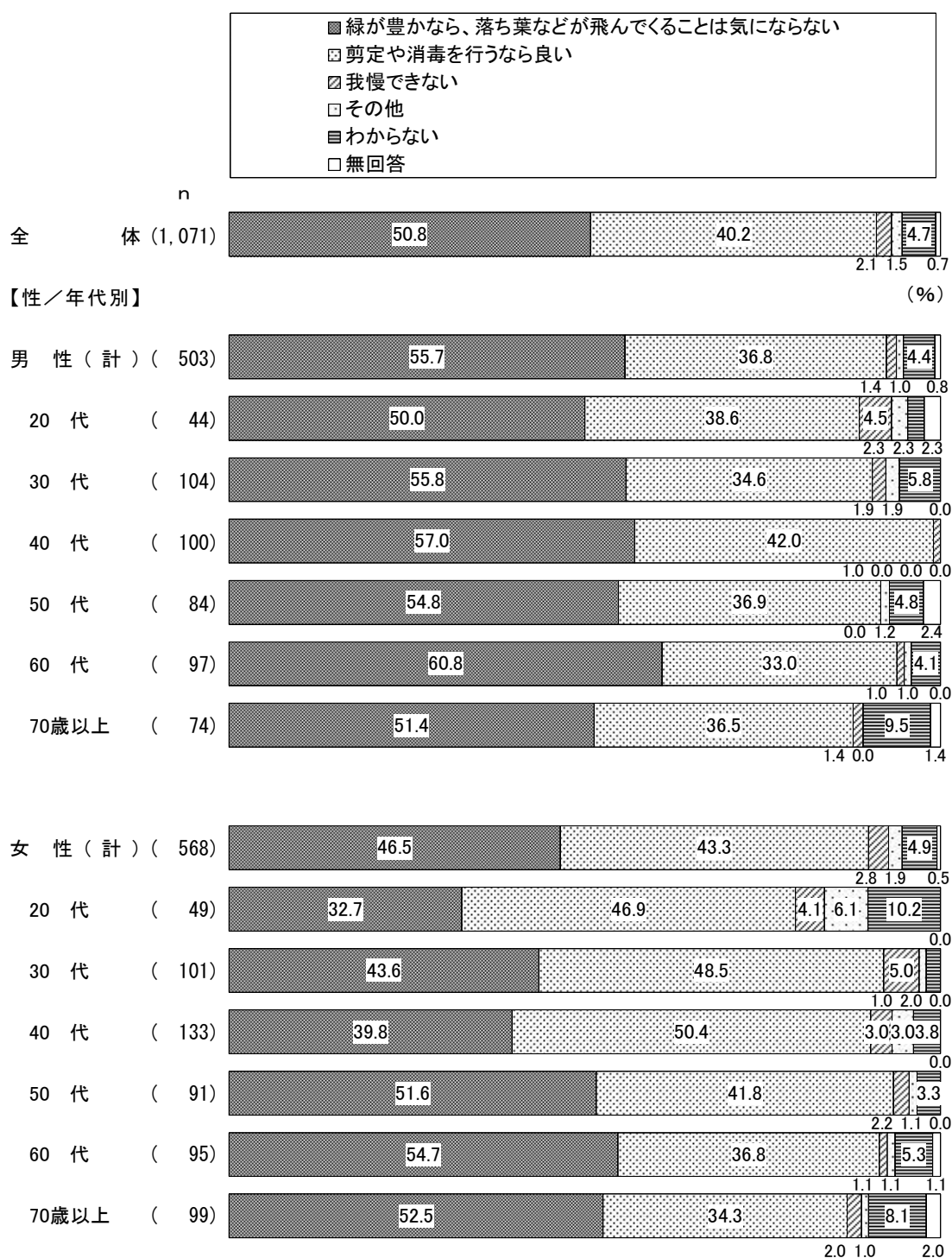
問 23 (すべての方に) 緑は私たちにさまざまな恩恵を与えてくれる反面、落ち葉や虫が発生したり、日当たりが悪くなることも起こります。このことについてどのように思いますか。(〇は1つ)

【緑の弊害について (全体)】



全体でみると、「緑が豊かなら、落ち葉などが飛んでくることは気にならない」(50.8%)がほぼ5割となっている。「剪定や消毒を行うなら良い」(40.2%)は4割、「我慢できない」(2.1%)はわずかである。

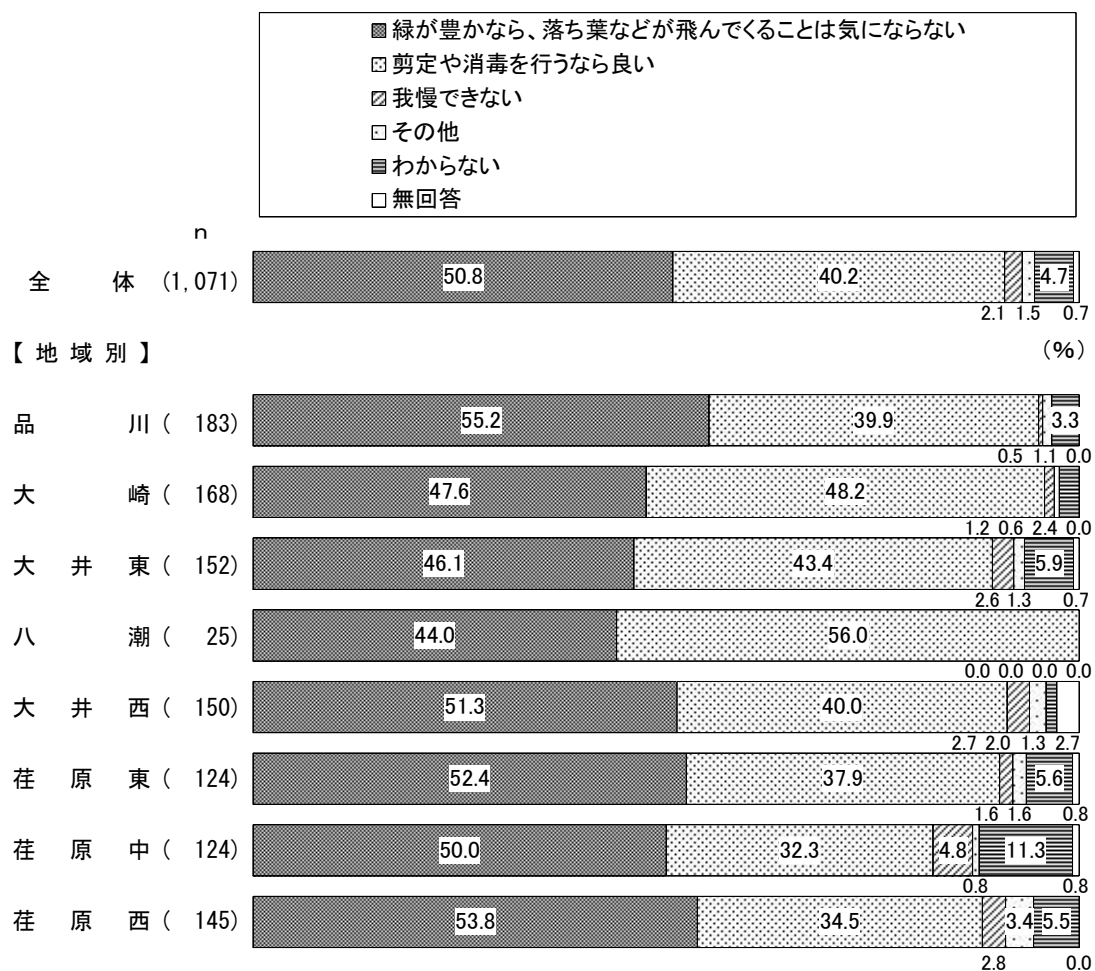
【緑の弊害について（性／年代別）】



性別にみると、「緑が豊かなら、落ち葉などが飛んでくることは気にならない」は男性が女性より 9.2 ポイント高くなっている。一方、「剪定や消毒を行うなら良い」は女性が男性より 6.5 ポイント高くなっている。

性／年代別にみると、「緑が豊かなら、落ち葉などが飛んでくることは気にならない」は男性60代でほぼ6割と高く、「剪定や消毒を行うなら良い」は女性40代で5割と高くなっている。

【緑の弊害について（地域別）】



地域別にみると、「緑が豊かなら、落ち葉などが飛んでくることは気にならない」は品川で5割半ばと高く、「剪定や消毒を行うなら良い」は八潮で5割半ばと高くなっている。